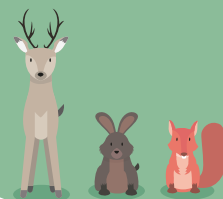




おやこ防災キャンプ in 宝の山



キャンプ用品を活用しながら、楽しく防災について学びませんか？

自然の中で、テントを張ったりハンモックに揺られたり、火を起こしたり、普段できない体験を
楽しみながら、防災の知識を親子で学ぶキャンプです！

被災時に、子どもと安心して過ごせるようにアウトドアのスキルを身に付けましょう。

開催日：12月3日(日) 10:00～15:00 ※9:50までに現地集合してください。

場 所：都留市宝の山ふれあいの里 都留市大幡 5108 (地図参照)

対 象：4歳～小学生までのお子様と保護者 10組 (1組4人まで)

服 装：長袖、長ズボン、帽子 (汚れても良い服装)

持ち物：軍手、長靴、水筒、雨具 (傘は不可)、新聞紙、レジャーシート、バスタオル、
着替え、保険証

費 用：無料



こんなことを
体験します！

楽しい体験が
いっぱい！

先生は
こちら！！



自然が
いっぱい！



キャンプのテーマは・・・

安心して過ごすためのアイテムを知ること
スキルを身に付けて被災時に役立つこと



①テント張りや体温維持について学ぼう！

②火をおこして、ごはんを炊こう！



③クラフトナイフを使ってみよう！

④水を確保について学ぼう！

⑤その他必要なものを知ろう！



講師：佐藤 洋さん

宮城県出身。都留文科大学文学部社会学科卒業。
大学では環境生態論ゼミにて動物行動学を学び
ムササビなど里山に棲む小動物の観察に明け暮
れる。卒業後、都留市役所産業観光課に博物館
学芸員として入庁。都留文科大学博物館学芸員
養成コース非常勤講師、NPO 法人都留環境フ
ォーラム副理事などを歴任。宝の山ではこども達
に「ばんちょ」のあだ名で親しまれている。

都留市宝の山ふれあいの里

心地よい森の中、清涼な空気が静かに流れる。
野鳥たちが季節を歌い、小さな生き物たちが
さまざまに寄添って棲んでいます。都留市の
山ふれあいの里は人と自然がふれあい親しみ
体験を通して、自然の素晴らしさや人と自然
の関わりについて知るための場です。

<http://banchou.tsuru-kankou.com/>

主催：山梨県立男女共同参画推進センター (総合・富士・峡南)
後援：都留市

お問合せ・申込み

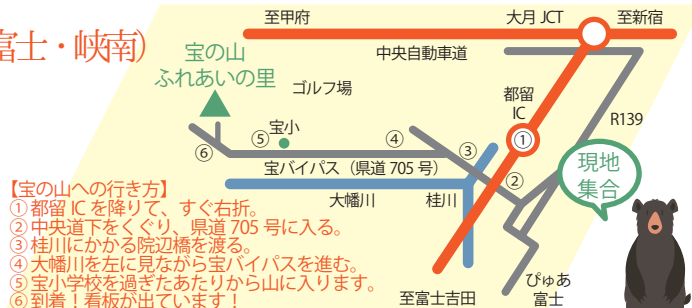
山梨県立男女共同参画推進センター

ぴゅあ総合

TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077
sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp

【宝の山への行き方】

- ① 都留ICを降りて、すぐ右折。
- ② 中央道下をくぐり、県道705号に入る。
- ③ 桂川にかかる院辺橋を渡る。
- ④ 大幡川を左に見ながら宝バイパスを進む。
- ⑤ 宝小学校を過ぎたあたりから山に入ります。
- ⑥ 到着！看板が出ています！



都留市大幡 5108

電話 0554-45-6222

